

生物調査記録用紙（磯編）

調査団体名：宮島の磯・生き物調査団

記録者名：呼坂 達夫（平田・北野）

調査日	(2024年) R 6年 7月 1日 (木曜日) 天候 (晴)		海岸や周囲の様子		
海岸名及び調査範囲	福山市 鞆の浦 仙酔島 浦島太郎の浜 (海食門付近の東岸)		河川の流入	なし	
調査地点	緯度(34° 23' 0") 経度(133° 23' 19")		排水口の有無	なし	
調査時間	13:15 ~ 15:00		周囲の環境	山林	
干潮時刻・潮位	14:49 (60cm)		漂着ゴミの状況	無し	
調査参加人数	小人 14名 大人 17名 スタッフ 8名		指導者 3名	計 (42名)	
指標生物名	生物点数	チェック (観察種○)	生物数量 10・5・1点	その他の代表的 な観察生物	
ケガキ	20	○	10	巻貝類	
アオガイ	19			スガイ	海藻類
ムラサキインコ	18			イシダタミガイ	ミル
クロフジツボ	17			コシダカガンカラ	カヤモノリ
カメノテ	16	○	10	アラレタマキビ	イロロ
イシゲ	15			アマガイ	フクロノリ
マツバガイ	14			カラマツガイ	
ウミトラノオ	13	○	5		棘皮動物
ヒジキ	12	○	10		バフンウニ
ヨメガガサガイ	11			二枚貝類	イトマキヒデ
ウノアシガイ	10	○	1	クログチガイ	ヌノメヒトデ
オオヘビガイ	9	○	10	サルノカシラガイ	マヒトデ
ヒザラガイ	8	○	5	カリガネエガイ	
イボニシ	7	○	10	ナミマカシワガイ	腔腸動物
アナアオサ	6			エビ・カニ類	ヨロイソギンチャク
タテジマイソギンチャク	5			イソテッポウエビ	ミズクラゲ
ムラサキイガイ	4			ユビナガホンヤドカリ	
マガキ	3	○	5	カクベンケイガニ	その他
シロスジフジツボ	2	○	1	ヒライソガニ	ムラサキカイメン
タテジマフジツボ	1			オウギガニ	シロボヤ
観察種数 N (○の数)		10	生物環境の 評価点 (合計点)	スナガニ	ウミケムシ
観察種の指標点数の合計 T		100			
平均点 (T ÷ N)		10			
水質の評価点 (平均点 × 8)		80.0	67		
〈水質の評価〉		判定	水質調査		* 気付いた点など ・ 観察場所は「浦島太郎の浜」という名称である。海藻類が衰退期で、ウミウシ類が産卵後で未確認、生物数が時期的に少ないようだ。次年は 6~7 月の早めの開催で多くの生物が期待できそう？ スナガニ浜の表面温度が 51℃、地中 20cm は 33℃ その差 18℃ であった。
A. 大変きれいな海	100 点以上	B	気温	30.0	
B. きれいな海	75~99 点		水温	30.0	
C. やや汚れた海	50~74 点		塩分濃度	3.1%	
D. よごれた海	49 点以下		COD	0.5	
〈生物環境の評価〉		判定	NO2	0.005 以下	
A. 大変豊か	80 点以上	B	pH	8.0	
B. 豊か	60~79 点				
C. やや乏しい	40~59 点				
D. 乏しい	39 点以下				

生物調査記録用紙（磯編）

調査団体名：宮島の磯・生き物調査団

記録者名：呼坂 達夫（金山・平田）

調査日	(2023年) R 5年 7月1日 (土曜日) 天候 (小雨のち曇り)		海岸や周囲の様子		
海岸名及び調査範囲	福山市 鞆の浦 仙酔島 (海食門付近手前～海水浴場付近)		河川の流入	なし	
調査地点	緯度(34° 22' 1") 経度(133° 23' 22")		排水口の有無	なし	
調査時間	14:30 ~ 16:20		周囲の環境	山林	
干潮時刻・潮位	15:30 (40 cm)		漂着ゴミの状況	ほぼ無し	
調査参加者名	小人 19名 大人 17名 福山大学 6名 職員 3名 指導者 3名 計 (49名)				
指標生物名	生物点数	チェック (観察種○)	生物数量 10・5・1点	その他の代表的 な観察生物	
ケガキ	20	○	10	巻貝類	スナガニ
アオガイ	19			レイシ	海藻類
ムラサキインコ	18			スガイ	ミル
クロフジツボ	17			イシダタミガイ	オゴノリ
カメノテ	16	○	5	コシダカガンカラ	イロロ
イシゲ	15			タマキビガイ	フクロノリ
マツバガイ	14			アラレタマキビ	ミツデソゾ
ウミトラノオ	13	○	5	アマガイ	棘皮動物
ヒジキ	12	○	10	カラマツガイ	ムラサキウニ
ヨメガガサガイ	11	○	1	二枚貝類	バフンウニ
ウノアシガイ	10	○	1	イガイ	イトマキヒデ
オオヘビガイ	9	○	10	アサリ	ヌノメヒトデ
ヒザラガイ	8	○	10	カリガネエガイ	マヒトデ
イボニシ	7	○	10	ナミマカシワガイ	腔腸動物
アナアオサ	6	○	1	エビ・カニ類	ヨロイソギンチャク
タテジマイソギンチャク	5	○	5	イソテツポウエビ	ミドリイソギンチャク
ムラサキイガイ	4			スジエビモドキ	ミズクラゲ
マガキ	3	○	5	ユビナガホンヤドカリ	その他
シロスジフジツボ	2	○	5	イシガニ	クロシタウミウシ
タテジマフジツボ	1			カクベンケイガニ	アオウミウシ
観察種数 N (○の数)		13	生物環境の 評価点 (合計点)	アカテガニ	マダラウミウシ
観察種の指標点数の合計 T		122		イソカニダマシ	シロボヤ
平均点 (T÷N)		9.4		ヒライソガニ	エボヤ
水質の評価点 (平均点×8)		75.0		78	オウギガニ
〈水質の評価〉		判定	水質調査		*気付いた点など ・出発渡船乗り場でミズクラの群れが漂っていた。 ・今回の新規場所にはヨロイソギンチャクが至る所に多数確認された。 ・水質評価点 B すれすれで初めての場所でもあり今回は上位の確認に努めよう。 ・広範囲に観察ができ危険性が低く短時間で行ける場所。次回はスナガニ掘り体験!
A. 大変きれいな海	100点以上	B	気温	27.0	
B. きれいな海	75~99点		水温	23.0	
C. やや汚れた海	50~74点		塩分濃度	3.2%	
D. よごれた海	49点以下		COD	1.0	
〈生物環境の評価〉		判定	NO2	0.005	
A. 大変豊か	80点以上	B	pH	7.5	
B. 豊か	60~79点				
C. やや乏しい	40~59点				
D. 乏しい	39点以下				